

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立此花屋内プール
施設所管課・担当	環境局総務部施設管理課（担当：鈴木・濱中）
条例上の設置目的	廃棄物の焼却処理に伴い発生する熱エネルギーを活用した水泳等の場を提供し、又は当該エネルギーの活用に関する知識の普及及び啓発を行うことにより、循環型社会の形成に関する市民の意識の高揚を図るとともに、市民の健康を増進することを目的とする。（大阪市立プール条例）
業務の概要	当該プール施設の設置目的を踏まえるとともに、経営手法や人材、技術力等に民間のノウハウを活用した運営を図り、市民ニーズに対応できる施設運営を行う。
成果指標	利用者数 / 利用者満足度
数値目標	100,000人以上 / 80%以上
指定管理者名	公益財団法人 フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	100,000	80%以上
年度実績	84,611	96.0%
達成率	84.6%	120.0%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	84,611	57,111	27,500
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	51,528,000	52,323,131	4,290,000	当初予定のなかったろ過装置の更新に伴う補填が計画を上回ったため
	計画	47,238,000	47,233,600		
利用料金収入	実績	20,714,175	14,556,800	-9,339,525	コロナ禍で減少した利用者数が回復しなかったため
	計画	30,053,700	29,601,100		
その他収入 （自主事業収入）	実績	35,517,504	28,012,272	3,994,204	自主事業参加者数の増加や受講料の値上げ（R1.10実施）による増
	計画	31,523,300	30,935,300		
合計	実績	107,759,679	94,892,203	-1,055,321	
	計画	108,815,000	107,770,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	46,583,102	43,604,309	-7,211,898	業務内容の割振り等を変更し、人員配置の見直しを行ったため
	計画	53,795,000	52,850,000		
物件費	実績	55,382,083	44,650,338	6,922,083	計画にはなかった自主事業に係る専用利用料を事業経費にした事や昨今のエネルギー価格の高騰の影響による増
	計画	48,460,000	48,360,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	7,275,060	6,192,565	715,060	本部管理費配賦差異
	計画	6,560,000	6,560,000		
合計	実績	109,240,245	94,447,212	425,245	
	計画	108,815,000	107,770,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者数	84.6%	C	コロナ禍で減少した利用者が、コロナ前の水準に回復しなかった。
利用者満足度	120.0%	S	アンケート結果（実施期間：令和4年7月1日～9月30日）

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の低減に向けた取組の実施	B	・令和2年度に契約条件の見直しを実施 ・照明や空調の稼働スケジュールを見直すなど光熱水費にかかる使用量削減に努めている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月1日から9月30日に利用者アンケートを実施し、利用者満足度96%という高評価であった。 ・職員の接遇研修の充実を図るとともに、利用受付時や施設内巡回時に積極的にコミュニケーションを図り、利用者意見を反映することで施設の運営改善に取り組んでいる。
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度が96%と高水準を維持されており、大阪市や各地域の取組協力を実施されている点は評価できる。 ・人員配置の見直しにより計画より人件費を低減している点、自主事業における収益改善についても評価できる。 ・コロナ禍で減少した利用者が回復できなかったとの自己分析があるが、今後はこれまでの利用者の再帰だけでなく、新たな利用者層の開拓も検討することで、目標数値の達成を目指していただきたい。 ・引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対策等、利用者の安全・安心が確保される施設運営に努められるとともに、コロナ終息後の運営における収支の改善等を期待したい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用者数の目標は未達成となったものの、利用者満足度80%以上については達成した。
市費の縮減	B	効率的なエネルギー利用を考慮し稼働スケジュールの見直しによる光熱水費の削減や、人員配置の見直しにより人件費を抑制するなど、市費の縮減に努めた。
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね本市の求める水準の事業対応が行われた。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策において、本市の指示に的確に対応し、適切な施設管理・運営を実施した。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立西淀川屋内プール
施設所管課・担当	環境局総務部施設管理課（担当：鈴木・濱中）
条例上の設置目的	廃棄物の焼却処理に伴い発生する熱エネルギーを活用した水泳等の場を提供し、又は当該エネルギーの活用に関する知識の普及及び啓発を行うことにより、循環型社会の形成に関する市民の意識の高揚を図るとともに、市民の健康を増進することを目的とする。（大阪市立プール条例）
業務の概要	当該プール施設の設置目的を踏まえるとともに、経営手法や人材、技術力等に民間のノウハウを活用した運営を図り、市民ニーズに対応できる施設運営を行う。
成果指標	利用者数 / 利用者満足度
数値目標	100,000人以上 / 80%以上
指定管理者名	公益財団法人 フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	100,000	80%以上
年度実績	80,639	85.0%
達成率	80.6%	106.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	80,639	48,082	32,557
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	38,254,650	50,825,536	0	
	計画	38,254,650	38,247,400		
利用料金収入	実績	21,534,740	12,199,990	-6,022,510	コロナ禍で減少した利用者数が回復しなかったため
	計画	27,557,250	27,025,500		
その他収入 （自主事業収入）	実績	37,171,078	24,366,298	-782,022	コロナ禍で利用者が減少したものの、受講料の値上げ（R1.10実施）の影響もあり微減
	計画	37,953,100	37,635,100		
合計	実績	96,960,468	87,391,824	-6,804,532	
	計画	103,765,000	102,908,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	44,563,331	43,543,627	-8,316,669	業務内容の割振り等を変更し、人員配置の見直しを行ったため
	計画	52,880,000	52,023,000		
物件費	実績	46,760,394	44,058,425	2,452,394	計画にはなかった自主事業に係る専用利用料を事業経費にした事で計画より上回ったため
	計画	44,308,000	44,308,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	6,356,188	5,594,936	-220,812	本部管理費配賦差異
	計画	6,577,000	6,577,000		
合計	実績	97,679,913	93,196,988	-6,085,087	
	計画	103,765,000	102,908,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者数	80.6%	C	コロナ禍で減少した利用者が、コロナ前の水準に回復しなかった。
利用者満足度	106.3%	B	アンケート結果（実施期間：令和4年7月5日～8月31日）

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の低減に向けた取り組みの実施	B	・令和2年度に契約条件の見直しを実施 ・照明や空調の稼働スケジュールを見直すなど光熱水費にかかる使用量削減に努めている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月5日から8月31日に利用者アンケートを実施し、利用者満足度85%という高評価であった。 ・職員の接客研修の充実を図るとともに、利用受付時や施設内巡回時に積極的にコミュニケーションを図り、利用者意見を反映することで施設の運営改善に取り組んでいる。
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度が85%と高水準を維持されており、大阪市や各地域の取組み協力を実施されている点も評価できる。 ・此花屋内プールと同様だが、利用者の再帰のみならず、新規利用者層の開拓と合わせて計画目標達成を目指していただきたい。 ・人件費について、人員の配置の見直しにより支出を抑制できている点は評価できる。ただ、スタッフの過重労働、利用者へのサービスの質の両面で見直しの成果も検証していただきたい。 ・引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対策等、利用者の安全・安心が確保される施設運営に努められるとともに、コロナ終息後の運営における収支の改善等を期待したい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用者数の目標は未達成となったものの、利用者満足度80%以上については達成した。
市費の縮減	B	効率的なエネルギー利用を考慮し稼働スケジュールの見直しによる光熱水費の削減や、人員配置の見直しにより人件費を抑制するなど、市費の縮減に努めた。
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね本市の求める水準の事業対応が行われた。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策において、本市の指示に的確に対応し、適切な施設管理・運営を実施した。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立住之江屋内プール
施設所管課・担当	環境局総務部施設管理課（担当：鈴木・濱中）
条例上の設置目的	廃棄物の焼却処理に伴い発生する熱エネルギーを活用した水泳等の場を提供し、又は当該エネルギーの活用に関する知識の普及及び啓発を行うことにより、循環型社会の形成に関する市民の意識の高揚を図るとともに、市民の健康を増進することを目的とする。（大阪市立プール条例）
業務の概要	当該プール施設の設置目的を踏まえるとともに、経営手法や人材、技術力等に民間のノウハウを活用した運営を図り、市民ニーズに対応できる施設運営を行う。
成果指標	利用者数 / 利用者満足度
数値目標	100,000人以上 / 80%以上
指定管理者名	公益財団法人 フィットネス21事業団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	100,000	80%以上
年度実績	41,850	85.0%
達成率	41.9%	106.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	41,850	53,172	-11,322
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	63,090,188	57,926,517	8,508,238	大規模改修工事に伴う休館にかかる休業補償による増
	計画	54,581,950	54,582,000		
利用料金収入	実績	11,588,809	14,826,526	-10,250,841	大規模改修工事に伴う休館により利用者数が減少したため
	計画	21,839,650	21,675,850		
その他収入 （自主事業収入）	実績	15,967,998	22,385,219	-7,745,052	大規模改修工事に伴う休館により利用者数が減少したため
	計画	23,713,050	23,413,300		
合計	実績	90,646,995	95,138,262	-9,487,655	
	計画	100,134,650	99,671,150		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	39,311,473	39,605,378	-14,112,627	大規模改修工事に伴う休館による減
	計画	53,424,100	52,262,100		
物件費	実績	30,558,595	35,794,048	-9,598,405	大規模改修工事に伴う休館による減
	計画	40,157,000	40,855,500		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	6,149,286	6,367,868	-404,264	本部管理費配賦差異
	計画	6,553,550	6,553,550		
合計	実績	76,019,354	81,767,294	-24,115,296	
	計画	100,134,650	99,671,150		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者数	41.9%	C	大規模改修工事に伴う休館（11/15-3/31）により利用者が減少
利用者満足度	106.3%	B	アンケート結果（実施期間：令和4年7月1日～8月31日）

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の低減に向けた取り組みの実施	B	・令和2年度に契約条件の見直しを実施 ・照明や空調の稼働スケジュールを見直すなど光熱水費にかかる使用量削減に努めている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月1日から8月31日に利用者アンケートを実施し、利用者満足度85%という高評価であった。 ・職員の接客研修の充実を図るとともに、利用受付時や施設内巡回時に積極的にコミュニケーションを図り、利用者意見を反映することで施設の運営改善に取り組んでいる。
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・大規模改修工事の影響もあり、目標とする利用者数の確保ができなかったものの、利用者満足度が85%と高水準を維持されており、大阪市や各地域の取組み協力を実施されている点は評価できる。工事による休館での利用者数の低迷は致し方ないが、次期以降は利用者増とともに、自主事業等にも積極的に取り組み目標達成を期待したい。 ・引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対策等、利用者の安全・安心が確保される施設運営に努められるとともに、コロナ終息後の運営における収支の改善等を期待したい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用者数の目標は未達成となったものの、利用者満足度80%以上については達成した。
市費の縮減	B	効率的なエネルギー利用を考慮し稼働スケジュールを見直すなど、光熱水費等の経費削減を行い、市費の縮減に努めた。
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね本市の求める水準の事業対応が行われた。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策において、本市の指示に的確に対応し、適切な施設管理・運営を実施した。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	